

ロックアウトタグアウトチェックリスト - 業界調査

テンプレート情報

テンプレートID	lockout-tagout-checklist
版	v1.0
言語	日本語 (ja)
チェック項目数	31
出典	https://layeraudit.com
改訂日	2026-10-27
説明	説明：この製造ロックアウト/タグアウトチェックリストは、すべての機器を標準化することで、事故による損傷を予防するのに役立ちます。保存開始前に隔離手順を記録し、ロックとタグの割り当てを文書化し、このチェックリストをダウンロードして各チームとシフトで制御が一貫して監査できるようにします

監査情報 (監査時に記入)

監査日	
監査者	
監査対象エリア / 部門	
同行者	

使用方法

- 本テンプレートは 31 件のチェック項目で構成されています。結果は「チェックリスト」シートに記入してください。
- 元ファイルには合否判定の選択肢が定義されていません。貴社の基準に従って結果を記入してください (例：適合 / 不適合 / 対象外)。
- 得点・結論・署名は「評価と署名」シートに手動で記入します。
- 写真などの証跡が必要な場合は「備考 / 証跡番号」列に証跡番号を記入し、写真を番号で管理してください。
- チェック項目番号は連続番号に再採番しています。元ファイルの行番号との対応は納品パッケージの「番号対応表.xlsx」に記載しています。

ロックアウトタグアウトチェックリスト - 業界調査 — チェックリスト

No.	区分	チェック項目	結果	備考 / 証拠番号
1	個人保護機器 (PPE) と安全対策	必要なPPE (手袋、安全メガネ、弧型装備等) が利用可能で、LOTO手順で使用されます。		
2	個人保護機器 (PPE) と安全対策	緊急停止ボタンと切断スイッチは明確にラベル付けされ、アクセスできます。		
3	個人保護機器 (PPE) と安全対策	ロックアウト/タグアウトデバイスは標準化され、耐久性があり、OSHAのコンプライアンス要件を満たしています。		
4	個人保護機器 (PPE) と安全対策	影響を受けたおよび権限を与えられた従業員は、LOTO手順について適切に訓練されています。		
5	個人保護機器 (PPE) と安全対策	作業場は、LOTO手順前および後に潜在的な危険性について検査されます。		
6	エネルギー制御手続き	文書化されたLOTO手順は、各機器に特有の、最新の、利用可能である。		
7	エネルギー制御手続き	すべてのエネルギー源 (電気、水力、空気、機械、熱、化学) は LOTO 手順に特定され、含まれます。		
8	エネルギー制御手続き	作業開始前に複数のエネルギー源を適切にロックして検証します		
9	エネルギー制御手続き	従業員は、設備の整備前に適切な試験機器を使用してゼロエネルギー状態を確認します。		
10	エネルギー制御手続き	ロックアウト装置は、偶発的な除去または再電源を防ぐように適用されます。		
11	ロックアウト/タグアウト機器と装置	ロックアウト/タグアウトデバイスは色、形、サイズによって標準化され、施設全体で一貫して使用されます。		
12	ロックアウト/タグアウト機器と装置	ロックとタグには、それらを適用する従業員の明確な識別が含まれます。		
13	ロックアウト/タグアウト機器と装置	タグには "Do Not Operate" またはそれと同等の言語の警告が記載されています。		
14	ロックアウト/タグアウト機器と装置	個人の鍵は従業員それぞれに独特で、共有されません。		
15	ロックアウト/タグアウト機器と装置	従業員は複数の従業員が同じ機器をサービスしているときに複数のロックハブを使用します。		
16	検証と試験	管理された従業員は、作業開始前に貯蔵されたすべてのエネルギーが放出または制御されていることを確認します。		
17	検証と試験	装置が電源を消すままであることを確認するために再起動試行検証が行われます。		
18	検証と試験	検証手続きは文書化され、一貫して遵守されます。		
19	シフト変更とグループ閉鎖	LOTOがシフト変更拡大する際には、適切な営業手続きが実施されます。		
20	シフト変更とグループ閉鎖	グループロックアウト手順は、複数の従業員または部門が関わる時に使用されます。		
21	シフト変更とグループ閉鎖	グループロックアウト手続きの調整を担当する権限のある従業員が指定されます。		
22	シフト変更とグループ閉鎖	鍵とタグは、すべての作業が完了し、設備が安全であるとみなされるまで、その場所に留まります。		
23	機器の起動とロックアウトデバイスの除去	鍵とタグを外す前に従業員は道具、部品、そしてスタッフが機器から外れていることを確認します		
24	機器の起動とロックアウトデバイスの除去	LOTO機器を取り除いた従業員は、権限のある職員が適切な転送手順に従わない限り、それらを適用した人と同じです。		
25	機器の起動とロックアウトデバイスの除去	従業員は、設備を再活性化する前に、影響を受けたスタッフに通知します。		
26	機器の起動とロックアウトデバイスの除去	LOTO装置が除去された後、制御された方法で機器をテストします。		
27	訓練と文書化	従業員は毎年、手続きが変わるとき、文書化されたLOTO訓練を受けます。		
28	訓練と文書化	LOTO手続きの定期的な検査は少なくとも1年ごとに行われ、文書化されます。		
29	訓練と文書化	従業員はLOTOのトレーニングと手順の更新をサインします		
30	訓練と文書化	影響を受ける従業員はLOTOの活動について知られ、遵守における彼らの役割を理解します。		
31	訓練と文書化	LOTOの手続きは、OSHA 29 CFR 1910.147 および適用されるすべての州規則に準拠する。		
	署名する	追加記号		
	署名する	安全担当者		
	署名する	メンテナンス監督		
	署名する	シフト監督		

ロックアウトタグアウトチェックリスト - 業界調査 — 評価と署名

署名確認

検査官の署名	
--------	--